

6月20日は、国連が定めた「世界難民の日」です
June 20 is World Refugee Day, designated by the United Nations.

世界難民の日 World Refugee Day 2025

2025年

なんみんウィーク in 鎌倉

Refugee Week in Kamakura

6月15日(日)
～ 29日(日)

世界の難民は1億2000万人を超え、毎年増加し続けています。日本にも毎年1万人以上の難民申請があります。世界的な課題「難民問題」について一緒に考えてみませんか？

鎌倉なんみん映画祭

共催：川喜多・KBSグループ（鎌倉市川喜多映画記念館 指定管理者）
NPO法人アルペなんみんセンター



日時：6月18日(水)～22日(日) 会場：鎌倉市川喜多映画記念館

なんみんセミナー＆ワークショップ

日時：6月15日(日) 14:00～15:30 / オンライン(ZOOM)

日時：6月20日(金) 18:30～20:00 会場：鎌倉婦人子供会館・ホール



なんみんパフォーマンス＆ミャンマー応援ライブ

日時：6月28日(土) 13:30～15:30 会場：カトリック雪ノ下教会・レベックホール

なんみんクイズ・スタンプラリー

日時：6月15日(日)～29日(日) 会場：鎌倉市内の参加店



ウクライナ写真展

私と家族と、ふるさとウクライナと
～日本に避難してきた人々の大切な写真たち～

ロシアによるウクライナ侵襲から3年以上が経過しました。故郷での懐かしい思い出や、それぞれの場所で懸命に生きるご家族の姿を捉えた写真が集まりました。この写真展がウクライナの方々へ心を寄せるきっかけとなることを願っています。

6月24日(火)～28日(土)

10:00～16:00 (最終日のみ12:00まで、入場無料)

カトリック雪ノ下教会・レベックホール

(鎌倉市小町2-14-4、JR鎌倉駅東口徒歩5分)



主催 鎌倉なんみん共生フォーラム / NPO法人アルペなんみんセンター

後援 国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) 駐日事務所  **UNHCR**
The UN Refugee Agency

神奈川県 公益財団法人 かながわ国際交流財団 神奈川県弁護士会

FMヨコハマ



Fm yokohama 84.7

鎌倉市 社会福祉法人 鎌倉市社会福祉協議会 公益社団法人 鎌倉青年会議所

特定非営利活動法人 鎌倉ユネスコ協会 アムネスティ・インターナショナル 鎌倉グループ

特定非営利活動法人 鎌倉市市民活動センター運営会議

問合先 NPO法人アルペなんみんセンター

〒248-0001 神奈川県鎌倉市十二所80 Tel 0467-55-5422 info@arrupe-refugee.jp



鎌倉なんみん映画祭

Kamakura Refugee Film Festival



日 時：6月18日（水）～22日（日） 10:30 / 14:00

会 場：鎌倉市川喜多映画記念館（定員 51 人） 鎌倉市雪ノ下 2-2-12

鑑賞料：一般 1,300 円 *小・中学生は鎌倉市川喜多映画記念館窓口のみ取扱い

共 催：川喜多・KBS グループ（鎌倉市川喜多映画記念館 指定管理者）

NPO 法人 アルペなんみんセンター

*映画鑑賞券は、ピーティックス（Peatix）にてオンライン購入いただけます。また、鎌倉市川喜多映画記念館窓口でもお求めいただけます。販売枚数に達した場合、当日券の販売はございません。

*ご購入いただいた映画鑑賞券で展示室もご覧になれます。

*購入後の日時変更および払い戻しは一切お受けできません。



ピーティックス
（Peatix）



JR 鎌倉駅・江ノ電鎌倉駅 東口下車
小町通りを八幡宮に向かい 徒歩8分

※駐車設備がありませんので、
公共交通機関をご利用下さい。



©2024 東京藝術大学大学院映像研究科

イマジナリーライン

6.18（水）10:30
6.21（土）14:00

2024 年 / 日本 / カラー / 90 分 /
Blu-ray

監督：坂本憲翔

出演：中島侑香、LEIYA、丹野武蔵、
早織、松山テサ

外国ルーツの女性と親友、その友人である入管職員をめぐる物語を通して、日本の難民問題、入管制度、外国人差別に光をあてた、東京藝術大学大学院の卒業制作作品。綿密な取材をもとに脚本が構想され、鎌倉でも撮影が行われた。21日は監督によるアフタートークを実施。



©The Myanmar Film Collective

ミャンマー・ダイアリーズ

6.20（金）10:30
6.18（水）・22（日）14:00

2022 年 / オランダ＝ミャンマー＝
ノルウェー / カラー / 70 分 / DCP
監督：ミャンマー・フィルム・コレクティ
ブ（匿名のミャンマー人監督たちによる制作）

民主化の希望から一転、2021 年 2 月の軍事クーデター以来激しい弾圧が続くミャンマーでは、140 万人が難民となり今も 350 万人以上が国内を逃げまどっている。圧政下を生きる匿名の若手映画作家たちの短編と市民による投稿映像が、ミャンマーの現実を映し出す。ベルリン映画祭受賞。



©2014 Black Label Media, LLC. All Rights Reserved

グッド・ライ ～いちばん優しい嘘～

6.19（木）・21（土）10:30
6.20（金）14:00

2014 年 / アメリカ / カラー / 110 分 /
DCP

監督：フィリップ・ファラルドー

出演：リース・ウィザースプーン、アー
ノルド・オーチェン、ゲール・ドゥエイニー

1983 年に始まったスーダンの内戦で家族を失い、難民キャンプで育った“ロストボーイズ”と呼ばれる孤児たち。政府間での移住計画によりアメリカにやってきたスーダンの若者と彼らを受け入れる側の物語を、実話をもとに描き出す。実際のロストボーイズ出身者がメインキャストを演じた。



©REFUGEE DOC LTD.

レフュジー 家族の絆

6.22（日）10:30
6.19（木）14:00

2018 年 / イギリス / カラー / 87 分 /
Blu-ray

監督：アレクサンダー・J・ファレル

2011 年から内戦が続くシリア。ヨーロッパへの亡命を計画したアラリー家だが、先に国外に逃れた母に対し、父子は途中で国境が封鎖され身動きがとれなくなってしまう。果たして家族は再会を果たせるのか。ヨーロッパにおける難民の過酷な現状を映し出したドキュメンタリー。

6月21日（土）14:00

イマジナリーライン

+ アフタートーク

（ゲスト：坂本 憲翔 監督）



6月18日（水）

10:30 イマジナリーライン

14:00 ミャンマー・ダイアリーズ

6月19日（木）

10:30 グッド・ライ～いちばん優しい嘘～

14:00 レフュジー 家族の絆

6月20日（金）

10:30 ミャンマー・ダイアリーズ

14:00 グッド・ライ～いちばん優しい嘘～

6月21日（土）

10:30 グッド・ライ～いちばん優しい嘘～

14:00 イマジナリーライン

+ アフタートーク

（ゲスト：坂本 憲翔 監督）

6月22日（日）

10:30 レフュジー 家族の絆

14:00 ミャンマー・ダイアリーズ

午後の回上映後、アルペなんみんセンターによる映画の
背景解説・活動紹介があります。（約20分/21日を除く）

なんみんセミナー & ワークショップ

Refugee Seminar & Workshop

公益財団法人かながわ国際交流財団 多文化共生セミナー

身近に暮らす難民の人たちの姿 ～難民の友として共に歩むアルペの取り組み～

講師：漆原 比呂志（アルペなんみんセンター地域連携コーディネーター）

日時：6月15日（日）14:00～15:30 オンライン（Zoom）定員180人 参加費無料

主催：公益財団法人かながわ国際交流財団



セミナー詳細
参加申込みは
こちら

なんみんワークショップ

国を追われ、難民となるとはどういうことか、体験を通して理解するワークショップです。
小学生以上のお子さんから大人まで、どなたでもご参加いただけます。

日時：6月20日（金）18:30～20:00（開場：18:00）

会場：鎌倉婦人子供会館・ホール（鎌倉市小町1-11-5、JR鎌倉駅東口徒歩5分）

定員：30人 事前申込制、参加費無料

企画：アムネスティ・インターナショナル鎌倉グループ



参加申込みは
こちら



プレイベント・横浜 YMCA グローバルセミナー

難民を歓迎できる社会に ～アルペなんみんセンターの取り組み～

講師：有川 憲治（アルペなんみんセンター事務局長） / ウクライナ避難民

日時：6月7日（土）13:00～14:30 オンライン（Zoom）定員100人 無料

主催：横浜 YMCA 国際事業委員会



セミナー詳細
参加申込みは
こちら

なんみんパフォーマンス & ミャンマー応援ライブ

Refugee Performance & Myanmar Support Live

一人ひとりのありのままが豊かで楽しい！そんなアルペのユニークな仲間たちのパフォーマンスに続き、
ミャンマルーツのプロシンガー Yuzuna と妹 Uta がミャンマーと世界の平和を願って歌います。

日時：6月28日（土）13:30～15:30（開場13:00）

会場：カトリック雪ノ下教会・レベックホール（鎌倉市小町2-14-4、JR鎌倉駅東口徒歩5分）

定員：80人 事前申込制、参加費無料

主催：NPO 法人アルペなんみんセンター

- ・なんみんのパフォーマンス & トーク
- ・ミャンマー応援ライブ&トーク by Yuzuna & Uta



参加申込みは
こちら



2024年のなんみんパフォーマンスの様子



Yuzuna & Uta

なんみんクイズ・スタンプラリー

Refugee Quiz Stamp Rally



難民のことを学びながら、楽しく鎌倉散歩！オリジナルグッズをゲットしちゃおう！

日時：6月15日（日）～29日（日）

会場：鎌倉市内の参加店

主催：NPO 法人アルペなんみんセンター

参加方法：

- 1 スタンプラリー協力店に行き、店員さんから台紙をもらいます。（できればお店で何か購入していただくと嬉しいです！）
- 2 店員さんから難民クイズを出してもらってください。（問題のヒントはお店でもらえる小冊子「難民って？」にありますよ）
- 3 クイズの答えを店員さんに伝えて、正解すればスタンプ（シール）をゲット！
- 4 スタンプが3つたまると、コンプリートしたお店で素敵なオリジナルグッズがもらえます！
- 5 難民のこと、これからも関心をもち続けてくださいね！

* このスタンプラリーは、アルペにつながる中高生・若者のグループ『アルペユース』が企画・実施しています。

鎌倉なんみん共生フォーラムとは？

2018年12月の国連総会で採択された「難民に関するグローバル・コンパクト」では、難民問題の解決に向けて、社会の一人ひとりが責任を分担し実行に移していく「社会全体で取り組む難民支援」が掲げられています。

鎌倉なんみん共生フォーラムは、難民問題に関心を寄せる市民団体、市民のゆるやかなネットワークとして、難民を歓迎できる社会をめざして活動をおこなっています。

国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）と自治体との連携強化を目指すグローバルキャンペーン「難民を支える自治体ネットワーク」に2023年6月鎌倉市、2024年5月神奈川県が署名しました。今後、自治体とも連携し活動をおこなってまいります。

NPO 法人 アルペなんみんセンターとは？

日本に迫害から逃れてきた難民に「シェルター」「学ぶ機会」「交流の場」を提供しています。2020年4月から鎌倉を拠点に活動しています。

スタンプラリー参加店

ソンベカフェ

素朴でゆったりとしたアジアンカフェ

住 所：鎌倉市御成町 13-32

営業日：月・木・金・土・日 11:30～18:00



ポンポンケーキス ギャレ

鎌倉ローカルで大人気のケーキ店

住 所：鎌倉市御成町 11-40 2階

営業日：火・水・木・金・土・日 10:00～18:00



セデリカ

1929年創業の老舗パン屋さん。
カフェもあります

住 所：鎌倉市小町 2-12-31

営業日：月・水・木・金・土・日 9:40～18:00



アメ車庫

アメリカン・ヴィンテージ雑貨でお宝探し！

住 所：鎌倉市扇ガ谷 4-1-15

営業日：水・木・金・土・日
11:00～16:00（昼休みあり）



87 DESIGN GARAGE

素敵なインテリア用品を揃えた
セレクトショップ

住 所：鎌倉市長谷 3-10-18

営業日：月・木・金・土・日 10:00～16:30



古民家ゆりいか

心地よい古民家が
鎌倉の新たな文化スペースに

住 所：鎌倉市長谷 2-15-14

* スタンプラリー実施日は6月22日（日）9:00～20:40のみです。6月22日は一日、映画「東京クルド」を上映します。



関係案内所 はつひので

地域コミュニティと人をつなぐ場

住 所：鎌倉市材木座 2-1-17

営業日：火・水・木・金・土 10:00～18:00



* 営業日や営業時間が予告なく変更される可能性がありますので、ご承知おきください。